

# 王城寺原演習場における沖縄県道104号線越え実弾射撃移転訓練実績の概要

(実施部隊:第3海兵師団第12海兵沿岸連隊第3大隊の1個中隊)

令和8年3月5日現在

年度 ( )は西暦	平成9年度 (1997)	平成10年度 (1998)	平成11年度 (1999)	平成12年度 (2000)	平成13年度 (2001)	平成14年度 (2002)	平成15年度 (2003)	平成16年度 (2004)	平成17年度 (2005)	平成18年度 (2006)	平成19年度 (2007)	平成20年度 (2008)
人員 (支援部隊を含む)	約190名	約200名	約210名	休 止	約210名	約210名	約220名	約220名	休 止	約220名	中 止	休 止
車両	約50台	約40台	約40台		約40台	約50台	約50台	約50台		約50台		
砲数	4門	4門	4門		4門	4門	6門	6門		6門		
展開・撤収 期間	31日間 10.31~11.30	31日間 11.10~12.10	30日間 11.6~12.5		31日間 6.26~7.26	32日間 7.11~8.11	27日間 7.8~8.3	28日間 11.12~12.9		30日間 7.6~8.4		
射撃日数	8日	7日	7日		8日	8日	8日	8日		8日		
射撃期間	11.11~11.20 (14㊟、16㊟を除く)	11.19~11.26 (22㊟を除く)	11.15~11.22 (21㊟を除く)		7.4~7.12 (8㊟を除く)	7.22~7.30 (28㊟を除く)	7.16~7.25 (18㊟、19㊟を除く)	11.22~11.30 (28㊟を除く)		7.19~7.27 (22㊟を除く)		

年度 ( )は西暦	平成21年度 (2009)	平成22年度 (2010)	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	
人員 (支援部隊を含む)	休 止	約240名	中 止	約250名	約170名	約170名	約160名	約160名	約130名	約200名	約250名	休 止	
車両		約50台		約60台	約40台	約30台	約30台	約30台	約30台	約30台	約30台		約45両
砲数		6門		6門	6門	6門	6門	6門	6門	6門	5門		6門
展開・撤収 期間		25日間 11.15~12.9		22日間 2.11~3.4	22日間 8.26~9.16	22日間 5.30~6.20	25日間 5.27~6.20	25日間 5.6~5.30	25日間 5.18~6.11	26日間 1.31~2.25	26日間 7.15~8.9		
射撃日数		10日		6日	4日	4日	8日	7日	8日	8日	8日		
射撃期間		11.22~12.1 (21㊟、23㊟を除く)		9.4~9.7 (7㊟、9㊟を除く)	6.5~6.10 (9㊟を除く)	6.4~6.12 (15㊟を除く)	5.13~5.20	5.26~6.2	2.9~2.16	7.24~7.31			

年度 ( )は西暦	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
人員 (支援部隊を含む)	約130名	約230名	約220名	約280名	約180名
車両	約30両	約30両	約40両	約40両	約30両
砲数	4門	5門	4門	6門	6門
展開・撤収 期間	25日間 7.7~7.31	25日間 11.23~12.17	26日間 5.17~6.11	25日間 11.24~12.18	25日間 1.21~2.14
射撃日数	8日	8日	7日	7日	8日
射撃期間	7.15~7.22 砲 : 8日 小火器 : 0日	11.30~12.7 砲 : 8日 小火器 : 0日	5.25~6.1 (5/31㊟を除く) 砲 : 6日 小火器 : 1日	12.1~12.7 砲 : 5日 小火器 : 2日	1.29~2.5 砲 : 5日 砲陣地防御訓練 : 3日 (対人小火器射撃訓練及び 対装甲車両火器射撃訓練)